

「くにっこ」170 円回数券の販売方法の変更（案）

1. 現在の販売方法

- ・170 円券片 11 枚（1,870 円分）を 1,700 円で販売している。平成 25 年 7 月末現在、在庫が 2,748 冊となっており、あと 4 カ月程度で売り切れる見込みである。
- ・販売は「くにっこ」車内と立川バス上水営業所だが、ほとんどは「くにっこ」車内で販売されている。「くにっこ」車内での回数券購入時には千円札を 2 枚出す人が多いが、料金箱の 1,000 円札両替機能でくずしてから 1,000 円札 1 枚と 700 円を乗務員に渡す。
- ・平成 24 年 6 月 15 日から販売している 90 円回数券は、通常は 90 円券片 11 枚を 900 円で販売する方法が一般的と思われるが、90 円券 12 枚と端数 20 円（10 円券 2 枚）の 1,100 円分を 1,000 円で販売しており、利用者／乗務員いずれにも好評である。

2. 課題

- ・交通系 IC カードの導入が難しく、通勤・通学利用には今後も回数券を使ってもらわざるを得ない状況の中、定時性確保のためにも、よりスムーズに回数券を買えるようにする必要がある。

3. 変更案

- ・170 円券 13 枚の 2,210 円分を 2,000 円で販売することを考えている。この場合、割引率が現行よりもわずかに高くなる(154.5 円／枚→153.8 円／枚)。

4. その他

- ・近隣市及び 170 円均一のコミバスの回数券の割引率等は以下の通りである。

	販売額	枚数など	割引率
国立市コミバス変更案（大人）	2,000 円	170 円×13 枚	9.5%
武蔵村山市コミバス（大人）	2,000 円	170 円×13 枚	9.5%
（小人）	1,000 円	90 円×12 枚	7.4%
立川市コミバス	2,000 円	100 円×21 枚	4.8%
国分寺市コミバス	2,000 円	100 円×21 枚	4.8%
国立市コミバス[現行]（大人）	1,700 円	170 円×11 枚	9.1%
（小人）	1,000 円	90 円×12 枚 + 10 円×2 枚	9.1%